



草 廢 審 発 第 1 号

令 和 3 年 1 1 月 9 日

草津市長 橋川 涉 様

草津市廃棄物減量等推進審議会

会長 天野 耕二



第3次草津市一般廃棄物（ごみ）処理基本計画策定に係る基本的事項について（答申）

令和元年11月21日付け草資発第1034号で諮問があった第3次草津市一般廃棄物（ごみ）処理基本計画策定に係る基本的事項について、本審議会において慎重に審議を行い、審議結果をとりまとめましたので、下記のとおり付帯意見を添えて、別添のとおり答申いたします。

付帯意見

草津市の人口の将来推計では、令和12年度まで人口が増加し続ける状況であり、人口増加に伴う総ごみ量の増加が今後も見込まれることから、更なるごみの減量化に向けて、市民・事業者に対する強いメッセージが込められた施策展開を図りたい。

なお、ごみ袋の有料化にあたっては、有料化に伴い軽減された経費について、CO₂削減などの環境対策への活用を検討されたい。